

まえばし 市議会だより

No.174
2025・11
前橋市議会発行



— 主な内容 —

- 第3回定例会の概要…………… P.2
- 会派別の質問事項…………… P.2～3
- 総括質問…………… P.4～10
- 議案の議決結果…………… P.11
- 意見書…………… P.12

下長磯町ラウンドアバウト

木瀬中通線において、前橋市内初となる環状交差点の「ラウンドアバウト」が開通しました。

ラウンドアバウトは、信号の無い環状交差点で、車両は交差点に徐行で進入し、左折して交差点内を時計回り（右回り）で走行します。



前橋市議会ホームページ
<https://www.city.maebashi.gunma.jp/gikai/index.html>

第三回定例会を九月二日から二十六日まで開き、令和六年度各会計決算認定など市長提出議案三十五件、意見書案十件を審議しました。その概要を紹介します。

○第1日（9月2日）

富田議長が令和七年第三回定例会の開会を宣告した後、会期を九月二日から二十六日まで、二十五日間とすることを決め、三人の会議録署名議員を指名しました。

次に、市長提出議案「令和六年度前橋市一般会計決算認定」など二十七件の議案を上程し、



各会計決算を説明する小川市長

小川市長から各会計決算認定議案について、所管の各部長からその他の議案についてそれぞれ説明がありました。

○第2日（9月9日）

上程中の議案や市政に対し、十一人の議員が総括質問を行い、市長や所管の部長などがこれに答えました。（総括質問の要旨は4ページ10ページに掲載）

○第3日（9月10日）

前日に続き、十三人の議員が総括質問を行いました。

次に、上程中の議案のうち各会計決算認定議案十二件については更に詳しく審査するため、各常任委員会に付託しました。

続いて、委員会への付託を省略した十五議案について、日本共産党市議団から議案第百十四号に対する反対討論の後、採決を行い、全て原案のとおり可決

しました。（議決結果は11ページに掲載）

○第4日（9月26日）

常任委員会に付託した各会計決算認定議案十二件の審査結果について、各委員長がいずれも可決及び認定すべきものと報告しました。

委員長報告の後、日本共産党市議団から議案第九十五号など七議案に対する反対討論及び議案第九十四号に対する賛成討論、前橋高志会、前橋令明、公明党市議団、まえばし市民クラブから委員会付託された全ての議案に対する賛成討論があり、採決を行った結果、全て可決及び認定しました。

次に、人事議案（件名及び氏名は11ページに掲載）八件の市長提出追加議案を上程し、採決を行った結果、いずれも同意しました。

続いて、議会の意思として、市民の公益に関する意見を国会や関係行政庁に提出しようとする意見書案十件を上程し、採決

の結果、「上下水道事業に関する財政支援等を求める意見書」など二件を可決し、第三回定例会は閉会しました。（可決した意見書の要旨は12ページに掲載）

会派別の質問事項

□前橋高志会

①市役所本庁舎

②まちづくり③工事の変更契約

④子供の体験学び⑤木瀬中通線の整備とラウンドアバウト⑥子

育て施策⑦ヤード規制⑧薬物乱

用防止対策⑨広報まえばしの見

直し⑩産業施策⑪地域の諸課題

⑫稼げる都市⑬本市の都市計画

事業⑭本市の手話施策関連事業

⑮職員の災害対応力に向けた取

組⑯本市の少子化対策⑰第七次

総合計画⑱学校施設の適正規模

化⑲体力向上⑳再開発事業㉑前

橋市公営住宅等長寿命化計画改

定㉒敷島公園㉓郵便局への事務

委託㉔救護活動㉕観光施策㉖市

税収入㉗前橋市住まいの防犯対

策用品購入補助事業㉘前橋まつ

り㉙赤城山を核とした観光振興

㉚城東町の土地区画整理㉛公共

交通路線の見直し㉜こども意見

聴取㉝社会教育アドバイザー会

議㉞学校教育現場のDX㉟市内

小中学校における体育、保健体

育の指導㉠農業施策㉡選挙㉢教

育施策

6年度の各会計決算を認定 一般会計歳出決算額は1548億円



◀電子採決の様子

□前橋令明 ①子供教育行政②防犯対策③最低賃金の引上げ④市街化調整区域⑤残土処分場の活用⑥地方税業務⑦前橋の活性化⑧国際交流⑨新最終処分場⑩産業団地⑪国民スポーツ大会⑫赤城山観光⑬るるんバス⑭農業⑮ウォーカーブルな街⑯前橋市こども計画⑰前橋市都市計画マスタープラン⑱女性消防職員の活躍推進⑲マイナナンバーカード⑳マイバス㉑赤城の恵ブランド㉒クビアカツヤカミキリ㉓こどもフードパントリー事業㉔地域の諸課題㉕交通政策㉖民間活力の導入㉗公共施設の今後㉘公共

令和6年度各会計決算

会計名		歳入	歳出
一般会計		1,592億3,754万円	1,548億707万円
特別会計	国民健康保険	321億1,102万円	318億7,057万円
	後期高齢者医療	58億3,335万円	58億1,512万円
	競輪	374億1,839万円	371億1,546万円
	介護保険	354億8,843万円	347億2,805万円
	母子父子寡婦福祉資金	5,648万円	2,009万円
企業会計	新エネルギー発電事業	1億2,903万円	1億1,227万円
	用地先行取得事業	—	—
	産業立地推進事業	11億847万円	8億3,598万円
合計		1,121億4,517万円	1,104億9,754万円
会計名		収入	支出
企業会計	水道事業	98億6,252万円	110億7,037万円
	下水道事業	102億1,214万円	122億4,337万円
	農業集落排水事業	17億9,846万円	20億9,917万円
	合計	218億7,312万円	254億1,291万円

※金額は1万円未満を整理しています。
※水道事業、下水道事業及び農業集落排水事業の支出は、現金支出を伴わない減価償却費等を含んでいます。

事業
□日本共産党市議団 ①千代田町中心拠点地区再開発の問題点と事業計画の見直し②高齢者のエアコン設置事業の拡充③中心市街地の活性化の課題④前橋市立図書館新本館基本構想・基本計画の実現性⑤前橋市史の編さん⑥総社古墳群の保存と活用⑦課題⑦物価高騰から市民の暮らしと営業を守る支援策⑧下水道使用料値上げの中止

□公明党市議団 ①広報ブランド戦略②環境対策③情報政策④学校教育の情報化⑤物価高騰対策⑥産業振興⑦農畜産物のブランド化
□まえばし市民クラブ ①防災D X③令和六年度各会計決算④指定管理者制度⑤交通安全対策の充実⑥福祉施策の充実⑦本市職員の働き方、休み方改革⑧不登校対策の強化
□七星 ①令和七年度九月補正予算②前橋市土地利用の在り方
□無所属の会 ①教育施策②前橋テルサ③都市計画施策
□暁鐘 ①子供を取り巻く環境②動物愛護③地域の諸課題
□無所属クラブ ①都市計画②東部地域の公共交通③農業地域の諸課題

議 会 日 誌
八月から九月までに開催した主な会議は次のとおりです。()内は開催回数です。
本会議(4)、総務常任委員会(3)、教育福祉常任委員会(3)、市民経済常任委員会(3)、建設水道常任委員会(3)、議会運営委員会(5)、各派代表者会議(5)、正副常任委員長会議(1)

《意見書》地方自治法に基づき、地方公共団体の公益に関することについて、機関としての議会の意思をまとめた文書です。

《上程》本会議で議題として取り扱うことをいいます。議題とするためには、議長がその案件を議題とする旨を宣告する必要があります。
《総括質問》議案に対する質疑と、行政全般にわたり事務の執行状況や方針案などをただす一般質問を併せて行う質問です。
第三回定例会では二日間にわたり二十四人の議員が、2ペアから3ペアに記載の「会派別の質問事項」について総括質問を行いました。

用語解説

質問



前橋高志会
藤江 彰



まちのまとまりの形成

〈問〉土地利用のあり方に関する検討会議の中間取りまとめは、いわゆる郊外に、まちのまとまりエリアを設定し、地域の拠点として形成していくこととしています。そこで、どのようなエリアがまちのまとまりとして設定され、地域の拠点形成に向けた取組が進められていくのか、見解を伺います。

〈答〉郊外部でも基幹的な既存集落や公共交通の利便性の高いエリアに、地域の拠点となるまちのまとまりエリアを設定し、一定の生活利便性の確保やコミュニティの維持により暮らしやすさを確保することで、地域の持続性を確保していくことが重要であると考えています。

前橋こども図書館の跡利用

〈問〉さまざまな体験を通じ、市内のものづくりやその技術の高さなどを知ることが子どもたちの成長につながると感じます。市街地再開発事業により図書館本館へ移転統合する前橋こども図書館の跡には、子どもたちの体験学びができ、探求する力を育む施設設置を検討してほしい

と考えますが、見解を伺います。

〈答〉図書館本館整備検討委員会を開催し、具体的な検討を開始しています。隣接するプレイルームとの相互利用が好評なことからなどを踏まえ、体験学びや探求学習など、子どもたちがものづくりに触れられるような施設を含めて検討したいと考えます。



前橋高志会
間仁田 諭



保育関係施設の職員配置

〈問〉保育関係施設では、障害や発達などで配慮が必要な児童の受け入れに加配職員が欠かせず、特に私立の施設で人材確保が困難な状況があると聞いています。安全で質のよい保育の提供がなされるべきだと考えますが、①職員配置の現状と課題②今後の方向性について伺います。

〈答〉①国の定めた配置基準にのっとりしていますが、私立の施設からは、職員配置などについて定期的に報告を受け、実態を把握しています。課題については、障害者手帳などの交付を受けていない集団保育において、配慮が必要な児童に対する支援などがあります②特に乳児期から幼児期に移行する時期に保育士の手厚い配置が重要と考え、



安全で質のよい保育の提供を

一歳児四人に対して保育士一人を配置した施設に対する補助制度の創設を検討しています。

ヤードの規制

〈問〉今後策定される、群馬県ヤードにおける自動車等の適正な取扱いの確保に関する条例の内容を確認し、本市の条例制定を検討していくとのことですが、現に市内ではヤードと思われる事業所が複数存在し、不安を持つ近隣住民もいると考えますが、今後の対応について伺います。

〈答〉今後苦情があつたときや市内でヤードを新たに開設する情報があるときは、環境関係法令に基づく指導に加え、将来の群馬県の規制内容に合致するよう事業者と協力を求めていると考えています。



前橋高志会
窪田 出



手話言語条例十周年記念事業

〈問〉令和八年四月で手話言語

条例制定、施行十周年となりますが、周知啓発や理解促進など、更なる充実を図っていくべきと考えます。関係団体で十周年記念事業を計画することですが、本市としてどのような協力をしていこうと考えているのか伺います。

〈答〉本市では手話言語の国際デーである九月二十三日にまえばし手話フェスタを開催していて、令和八年度の記念事業は手話フェスタと併せて開催する方向で検討を進めています。

子どもの将来の相談窓口

〈問〉行政が行う子育て支援は、未来を担う子どもたちへの投資であり、生産性の高い大人へ導く手助けとなる役割もあると思います。子どもたちが成長していく過程の中で、つどのマイルストーンとして、役割を担える相談窓口やプラットフォームについて検討する必要があると考えますが、見解を伺います。

〈答〉子どもの将来についての相談窓口の設置について、保護者が抱える不安を解消することや、子どもや若者自身が自分の将来に希望を持つて職業を検討できる支援を行うことは、少子化対策の観点からも重要です。こども家庭庁が、若い世代に向

けてライフデザインに役立つ情報を得られる場の充実などに力を入れ始めたため、参考になる取組を研究したいと考えます。



前橋高志会
須賀 博史



敷島公園内の松

〈問〉敷島公園内の松が太木に成長し、害虫の被害や強風などによってたびたび倒木が発生しています。松林の安全性を担保し続けることはたいへん重要だと考えますが、松林の管理について当局の考え方を伺います。

〈答〉来園者などの安全確保は重要だと認識していて、ばら園職員による日常的なパトロールを実施しています。令和五年には若木を除き、松千二百三十八本を目視調査し、要観察と判断された十九本の中から危険樹木と判断された四本は、令和七年度に伐採する予定です。また、老朽化が進む松林の更新のため、



敷島公園内の倒れた松

苗木から育てた松を植えるなど、松林の保全も行っています。

本市の子どもの体力

〈問〉子どもの体力の低下は、将来的に国民全体の体力低下につながる、生活習慣病の増加やストレスに対する抵抗力の低下などを引き起こすことが懸念されますが、①本市の子どもの体力の現状②今後の取組について伺います。

〈答〉①小学生女子は体力の低下が見られますが、小学生男子及び中学生男女は年々少しずつコロナ禍前の水準に回復しつつあります②本市の体力向上指定校の実践的研究の成果を市内学校に広め、運動の楽しさなどを味わわせる授業の在り方を追求し、教員の指導力向上を図っていきたいと考えています。



前橋高志会
吉田 博昭



魅力ある新規返礼品の開拓

〈問〉本市のふるさと納税の収支は五年連続でマイナスと厳しい現状で、魅力ある新規返礼品の開拓は重要だと考えます。そろとんや前橋ウィッチーズ返

礼品として登録することで寄附額の増加が見込めるのではないかと考えますが、今後返礼品として登録する予定はないか、当局の考えを伺います。

〈答〉前橋ウィッチーズの関連商品はまもなく返礼品としてポータルサイトに掲載できる予定となっています。なお、十月から新たに取扱う返礼品は三十品目を超える見込みで、新規返礼品の登録に向けて積極的に取り組んでいる状況です。

パレード実施の経緯

〈問〉前橋まつりは令和七年で七十七回目になり、例年行われる行事やイベントとは別に、東京ディズニーストリートのキャラクターたちによる東京ディズニーストリート® スペシャルパレードが実施されると伺っています。今回パレードが実施されるに至った経緯について伺います。

〈答〉東京ディズニーストリートを運営する株式会社オリエンタルランドでは、全国各地でプロモーション活動を行いながら各地のお祭りなどに参加していて、今回本市にもパレード出演についての声がけがありました。お祭りの規模やパレードルートとの安全性、ディズニーストリートの親和性などを総合的に判断し

てもらい、前橋まつりへの出演決定に至りました。



前橋高志会
小川 真太郎



区画整理の未施行地区の現状

〈問〉城東町四丁目及び五丁目の一部は、二中地区第二土地区画整理事業の施行区域として都市計画決定されていますが、未施行となっています。利便性の高い安心、安全なまちづくりの具現化に向けて期待されているところですが、未施行地区の現在の状況について伺います。

〈答〉令和六年度から令和七年度にかけて、整備手法や施行区域の検討を行い、土地及び家屋の所有者宛てに意向確認などを行っているところです。

教職員用パソコンの入れ替え

〈問〉各学校や先生が長い年月をかけて工夫し、作成してきたデータや教材が日々活用され、効率よく仕事が進められている中、教職員用パソコンの入れ替えがあると聞いています。今まで活用できてきたデータや資料が今後も活用できるのか、負担が増えて子どもたちと向き合う時間が削られることがないように進められているのか、当局の計画や見通しを伺います。

質問

〈答〉教職員端末は令和八年度に更新を予定し、クロームブックにすることとしました。これまでの資料も使用でき、万が一、一体裁の崩れがある場合は修正のサポート体制を用意しています。現場の負担とならないよう、端末運用開始前の夏休みに全校教職員を対象とした研修会を予定して、本格稼働に向けて準備を進めているところです。



前橋高志会
山田 秀明



水稻農家への支援

〈問〉水稻耕作をしている農家は、高齢化や人手不足になりがちな一面を抱えていることと理解しています。本市では農業従事者向けの支援を広く展開していると思いますが、水稻農家が活用できる支援とその実績について伺います。

〈答〉認定農業者や集落営農組織などを対象に、農業用機械の導入や施設整備などの支援を行う担い手支援事業を展開しています。水稻農家には、トラクターやコンバインなどの田植えや収穫に必要な機械の導入に活用されています。令和六年度は、農事組合法人九経営体、認定農業者十九経営体、新規就農者四

経営体、県単独事業実施者三経営体で、計三十五経営体を対象に三千九百三十四万九千円を補助しました。

選挙ポスター掲示場の見直し

〈問〉昨今のマンパワーが不足していく選挙において、ポスターを張るといった労力を補う必要があると考えます。ポスター掲示場について、本市では六百六十八か所に設置されていますが、設置件数の見直しは行わないのか、当局の見解を伺います。

〈答〉本市の法定設置総数は七百六か所ですが、公職選挙法で特別の事情がある場合には条例で定めるところによりその総数を減ずることができ、効果的な設置を行うことが難しいと判断される掲示場については、削減を検討しつつ設置効果も確保したいと考えています。



前橋令明
市村 均光



防犯対策用品の購入補助

〈問〉住まいの防犯対策用品購入補助事業について、国の臨時交付金を活用することにより事業実施につながったとのことですが、防犯対策は継続的に必要

になってくる取組であると思います。令和八年度以降も継続していくのか、本事業の今後について伺います。

〈答〉事業の継続を検討する際には、事業効果と財政的な視点が必要となります。今回、臨時交付金を活用することにより実施が可能となったので、現時点においては特定の財源を確保できなければ事業の継続は難しいと考えていますが、市民の皆さんからの反響と事業効果などの把握に努め、その結果を踏まえて総合的に検討していきます。

市街化調整区域の建築規制

〈問〉市街化調整区域で昔から事業を営む人からは、建物の建て替えや地域に必要な店舗の建築が難しい、事業所を建て替えれば雇用も増加できるのにとの声を聞いています。既存建物の建て替えや、店舗建築の可否も含めた市街化調整区域の建築規制の内容について伺います。

〈答〉市街化調整区域に指定される前からある建物は、同じ敷地内で同規模用途であれば建て替えは可能です。また、地域に必要な店舗として小規模なものであれば建築可能です。周辺地域に居住している人の日常生活が健全に営まれるよう配慮する

ものを建築できるものとして都市計画法で規定しています。



前橋令明
横山 勝彦



友好都市協定

〈問〉今後、台南市との友好都市協定について、市長の考えを伺います。

〈答〉台南市に限らず、台湾の他の都市もですが、友好都市協定にこだわらずに、経済的、社会的、文化的な側面での効果を生み出していくこと、交流を深めていくことが重要であると考えています。

新最終処分場

〈問〉新最終処分場について令和五年三月に基本計画が策定されましたが、その後どのような状況になっているのか、今後のスケジュールを含めて伺います。

〈答〉令和六年度と令和七年度の二か年をかけて、建設予定地の地質調査と水位観測を行っています。地質調査は令和六年度に終了し、水位観測については水位の季節変動を見極めるため、令和六年九月初旬頃まで観測を続けていました。これらの調査結果を反映させるため、基本設計についても令和六年度と令和七年度の二か年で作成を進める

とともに、令和七年度は進入道路の測量業務に着手したところ
です。令和十六年度の供用開始に向けて、令和八年度、令和九年度には生活環境影響調査、並行して令和十年度までに処分場内の用地測量及び用地買収を進めるなど、令和十二年度からの工事着工に向けた調査設計業務を進めていく予定です。



前橋 令明
下田 一成



国民スポーツ大会

〈問〉二〇一九年に群馬県で開催される国民スポーツ大会について、本市では県内最多となる十四の正式競技が実施予定で、県が掲げるコンパクトな国スポの方針の下でも本市の果たす役割は非常に大きいと認識しています。財政的、人的負担が懸念される中で、本市としてどのような役割を担うのか伺います。

〈答〉本市では競技団体との連絡調整、競技用具の準備、国スポ基準に沿った施設整備や改修、またリハーサル大会及び本大会の運営、選手や関係者の宿泊先の確保、宿泊先から会場への移送手配など、競技運営に関する実務を担うこととなります。県が全体の取りまとめを行う一方

で、各競技の具体的な運営については、県有施設で開催される競技も含め、本市が中心的な役割を果たすこととなります。本市の財政的、人的負担は多大なことが懸念されていて、現在、県にも支援をお願いしています。

農作物の高温被害

〈問〉農作物への早急な高温対策が必要だと思いますが①本市農作物の高温被害の状況②今後の高温対策について伺います。

〈答〉①品質低下や収量減少などの被害が報告されています②担い手支援や省エネ対策の補助事業の中で、かん水装置の整備やかん水栓の導入などの設備支援を行っています。



前橋 令明
小淵 一明



今後の街路樹の在り方

〈問〉東部環状線などの路線では、一律に街路樹が植えられてから相当の年数が経過し、本来は視線誘導など交通安全の補助をすべき役割であったものが、逆に交通を阻害する要因になっています。このような路線に対して、今後の街路樹の在り方について、当局の考え方を伺います。

〈答〉社会情勢の変化を受け、今後は経年による課題が顕著と

なった路線については、将来を見据え、街路樹をできる限り残す保全、本数を減らす間引き、樹種変更の選択を踏まえた植え替え、伐採撤去の四つの対処方法から街路樹の状態や地域及び道路の特性に合わせて適正な方法を選択し、通行者の安全の確保や持続可能な街路樹管理が図れるよう努めていきます。

桂萱公民館

〈問〉桂萱公民館の改修には、市全体の施設の建築年や老朽化の状況を総合的に勘案し、判断する必要があるとのこと、まだ年数がかかると予想されます。ホールのクロスは非常に黄ばんでいるため張り替えを要望しましたが、進捗状況を伺います。

〈答〉ホールのクロス張り替えは、令和七年度の実施を予定しています。施工期間が二十日から一か月ほどを要することから、公民館のホール利用者への影響が少ない時期に工事を実施した



桂萱公民館

いと調整しているところです。



前橋 令明
堤 波志芽



グリーンドーム前橋

〈問〉令和七年第一回定例会の総括質問において、サブイベントエリアと会議室の稼働率について質問し、施設の有効活用に向け、貸し館事業への民間活力の導入について研究を進めるよう要望しました。グリーンドーム前橋における、貸し館事業への民間活力の導入に向けた方向性を伺います。

〈答〉公募型プロポーザルによる企画提案を募集していて、選定された事業者が業務を安定的に実施できる状況になった段階で事業者も交えて可能性を探り、直営の継続か、業務委託に含めるか、指定管理者制度を導入するか、判断することになります。

旧中央小跡地活用

〈問〉旧中央小跡地活用について、学校法人群馬パース大学が優先交渉権者として選定され、新キャンパスの整備計画が進められています。地域の医療、福祉分野への貢献に加え、人流の創出にも寄与することが期待されますが、現状と今後の予定につ

いて伺います。

〔答〕令和六年七月に建物及び土地に関する契約を締結し、令和七年度中に基本設計が完了する見込みです。令和八年度以降からは建設工事が着工予定など、令和十年七月の開校を目指し、大学による計画的な整備が着実に進められる見込みです。



日本共産党市議員
近藤 好枝



再開発事業への税金投入

〔問〕千代田町中心拠点地区再開発は、四百七十億円の総事業費のうち、四分の三は国と市の税金を投入する計画で、本市の負担は二百五十億円です。今後行われる詳細設計で、総事業費が更に膨らむ可能性もあり、そのつげはまた、本市の税金投入に頼ることになるのではないかと考えますが、見解を伺います。

〔答〕今後の事業費は、現在の基本設計に基づく資金計画を前提とし、準備組合とともに調整を進めていきます。

公共の福祉に寄与する再開発

〔問〕千代田町中心拠点地区再開発の施設の設置計画で、私立学校への手厚い支援は、都市計

画法の公共の福祉に寄与する再開発であるのか検討が必要と考えますが、見解を伺います。

〔答〕公募で選定された共愛学園により義務教育課程を担う学校として、地域の教育環境の充実や子育て世帯の定住促進が期待されます。地域の教育環境を整えることは、私学でも公共の福祉に寄与するものと考えます。



日本共産党市議員
吉田 直弘



新図書館本館

〔問〕新図書館本館の建築費や館内施設整備について、デザイン優先で設計や建築などのコストが増大すれば、司書の確保や資料費などの図書館サービスがしわ寄せを受けないか心配ですが、見解を伺います。

〔答〕前橋市立図書館新本館基本構想・基本計画は、多くの市民の意見を取り入れながら策定したもので、重要な計画と位置づけています。基本計画の内容が設計面においてしっかりと反映され、蔵書新鮮度の数値やサービス計画が確実に実現できるように丁寧に整備事業を進めます。

前橋市史の編纂

〔問〕市史の編纂は、本市の自然や風土などを明らかにし、未



前橋市史

来の前橋をつくるたいせつな道しるべになるものです。新たな前橋市史編纂の検討が必要と考えますが、見解を伺います。

〔答〕現時点では、新たな市史編纂に取り組む体制は取っていませんが、市史編纂への機運が高まれば、事業の必要性和方針を検討するものと考えています。



日本共産党市議員
小林 久子



中小事業者への支援

〔問〕中小企業、小規模事業者は、長引く経済の低迷、仕入れ原材料価格や燃油の高騰が加わり、従業員の賃上げも厳しい状況です。中小事業者の置かれていく厳しい実態を市は把握するとともに、国や県の支援制度を知らせ、本市独自の支援も必要かと思いますが、どのような支援を行っているのか伺います。

〔答〕生産性向上のための設備投資支援や省エネ設備導入、D

X化支援など、コスト削減への支援や人材確保のための支援などを実施しています。

賃上げ促進支援金への上乗せ

〔問〕県の賃上げ促進支援金は、従業員の賃金を5%引き上げた県内中小企業などを対象にしていますが、事業者からはハードルが高いと申請をためらう声があるそうです。本市で上乗せ支援を行うことで市内事業者が申請しやすくなることが必要と考えますが、見解を伺います。

〔答〕本市では、事業者の経営体力強化を優先とした支援を実施したいと考えています。



公明党市議員
石塚 武



健康面に配慮した取組

〔問〕文部科学省から、児童生徒への健康に留意してICTを活用するためのガイドブックが発出されました。また、ICT機器の長時間利用が児童生徒の脳や視力に影響を及ぼすという調査結果もあります。本市の学校現場におけるICT機器の活用に当たり、健康面に配慮した取組について伺います。

〔答〕学校では正しい姿勢や画面との距離の保持など基本的な生活習慣の指導を行っています。

家庭へは、インターネット利用に関するルールを記載したリーフレットを配布し、夜間の使用制限や通信量の多い児童生徒への注意喚起を行うなど、保護者、児童生徒が共通理解を図れるよう適切な使用を促しています。

学校教育情報化の現状と課題

〈問〉本市では令和二年度より児童生徒用に一人一台の学習用端末を整備し、授業や家庭学習に活用していますが、前橋市学校教育情報化推進計画に基づき、学習者用端末の活用推進における現状と課題について伺います。

〈答〉活用状況は、学習支援アプリの活用が進み、協働的な学びの充実が実現しつつあります。一方、個別最適な学びにおける学習支援アプリの利用が小学校に比べて中学校で進まない、場所や時間帯によって通信速度の低下が発生するなどの課題があります。課題に対応するため、授業中での活用事例や家庭学習



学校教育の情報化

での効果を、学校や保護者に発信するとともに、小中学校の普通教室にWi-Fi環境を整えています。



公明党市議員
明野 康剛



住まいの防犯対策

〈問〉防犯カメラやセンサーライト、防犯フィルムや補助錠を対象とした住まいの防犯対策用品購入補助事業によって、どのような効果を期待しているのか、また、市民が実際に利用できるようにするための周知方法について、当局の見解を伺います。

〈答〉犯罪の抑止効果を高め、市民の防犯意識の向上に寄与し、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現につながるものと考えています。また、対象となる防犯用品の購入を市内店舗に限定することで、地域経済への波及効果も期待できます。市民への周知は、広報まえばしをはじめ、複数の媒体を活用し、広く周知を図ります。市内の家電量販店などに対しては、本事業の趣旨を説明し、チラシや申請書の配置、購入者への案内など、協力をお願いしていきます。

〈問〉創業サポート総合制度に

よる三年間の事業継続率は、九七・八%と非常に高い水準を示しています。高い事業継続率について、その要因をどのように分析しているのか、制度のどの点が効果的であったと考えているのか、見解を伺います。

〈答〉本制度による高い事業継続率の要因は、支援機関と連携し、包括的かつ継続的に支援を実施している点にあると考えています。また、効果的であった点は、利用者アンケートから、経営面及び資金面のサポートにも効果があつたという回答が九〇%を超えていて、高い有効性を示す要因と合致しています。



まえばし市民クラブ
大澤 智之



防災庁誘致

〈問〉災害が少ない本市をアピールして、防災庁を誘致することができれば、定住人口や関係人口の増加のみならず、国や県による各種整備なども期待でき、デメリットはないものと考えますが、当局の見解を伺います。

〈答〉現在具体的な誘致活動は行っていない。防災庁設置準

備室から設置の具体的な条件提示はないものの、群馬県知事が県を候補地とする要請を実施しています。本市は豊かな自然環境、交通の利便性、自然災害の少なさなど、防災庁の新たな拠点としてふさわしい条件を備えていて、設置により地域防災力の強化や経済波及効果などが期待されますので、引き続き国や県の動向に注視していきます。



まえばし市民クラブ
三森 和也



介護者支援条例

〈問〉例えば、介護保険制度上の要介護者を主に介護する人は、家族が六〇%台を占めています。小川市長の公約である、介護者などが望んでいる介護者支援条例制定に向けた検討体制の進捗状況について伺います。

〈答〉ケアラー支援条例を制定している自治体が増加していることは承知しているので、市民のケアラーに対する理解が深まり、支援の必要性を共有できるよう、検討体制を含め、研究を重ねていきたいと考えています。また、ケアラーの支援には、地域、関係機関などのつながりが重要であることから、更なる連携の強化を図り、福祉分野に限

総括質問

らず、横断的に共有できるように努めていきたいと考えています。



ケアラーに対する理解と支援を



まえばし市民クラブ
角田 修一



指定管理者制度

〈問〉指定管理者制度における、協定などへの労働法令の遵守や雇用、労働条件への配慮規定の記載状況は、全国で約七割の施設で記載とのことですが、本市においても、適正に記載しているのか伺います。

〈答〉指定管理者制度の運用に当たり、長期継続契約なども含め、複数年度にわたって契約しているものは、毎年度、契約の相手方に労働環境の変更の有無についての確認を行っています。変更がある場合は速やかに内容を変更した労働環境報告書の提出を求めるよう、総務部長名で各所属に通知しています。これにより各所管課において適正な手続きが行われているものと認

識しています。



七星
中林 章



高齢者世帯エアコン購入費助成

〈問〉高齢者世帯エアコン購入費等助成事業は、上限七万円を二百世帯に一台ずつ助成できる予算規模の事業で、事業開始が十月からとなっています。①七月以降に購入した世帯も申請の対象として認めてもらえないか②市の予算を追加充当して、助成額を最低十万円にする考えがあるのか伺います。

〈答〉①物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金を活用した九月補正予算において実施する事業であり、事業周知後、申請手続きを行い購入した人を対象とし、過去に購入したものは対象外としたいと考えています②臨時交付金を活用することで実施できるもので、一般財源の追加拠出は難しいと考えています。



無所属の会
宮崎 裕紀子



事業推進に向けた今後の方針

〈問〉二二中地区第一土地区画整理事業が施行されていますが、この地区は中央前橋駅などの主要駅が隣接し、市街地再開発工

リアに近く、クリエイティブシティ構想、コンパクトシティなど、さまざまな施策が重複している分、早く整備することで高い効果を発揮できる地域ではないかと思えます。三河町一丁目を中心とした二二中地区第一土地区画整理事業の更なる事業推進に向けた今後の方針を伺います。

〈答〉予算確保のため、県を通じた国への要望に力を入れ、国庫補助金の確保に努めるとともに、事業内容を精査することで、効果的な予算執行を行い、地域の皆さんに整備効果を実感してもらえよう努めていきます。



曉鐘
岸川 知己



特別市営住宅住吉第一団地

〈問〉特別市営住宅住吉第一団地の入居率は安定しているようですが、令和七年六月末以降、一階テナント部分は空き状態が継続しています。地域住民からはその後の動向に関心が寄せられています。好立地を生かし、商業施設の検討のほか、子育て支援や地域コミュニティ活性化の拠点としても活用できるかと考えますが、今後の活用方針について見解を伺います。

〈答〉空き状態が継続すると、

団地のイメージや地域の活力に悪影響を及ぼす可能性があることを踏まえ、適正な管理を継続するとともに、地域住民の暮らしに寄り添った形での利活用を図るため、庁内で意見を集約しながら検討を進めていきます。



無所属クラブ
阿久澤 萌



多様な移動手段の検討

〈問〉マイタクも制度が拡充されましたが、大胡、宮城、粕川地域ではデマンドバス利用に慣れている市民も多い印象です。例えば、街なかへの直通便や、公共施設や商業施設を活用した待ち時間が苦痛にならないような環境の整備、パークアンドライドの推進など、多様な移動手段の組み合わせにより、利便性を高める必要があると考えますが検討状況を伺います。

〈答〉デマンドバスの時間帯別の運行方式の変更について、調査及び研究を進めます。パークアンドライドの拠点として商業施設の駐車場を整備することは、バスや上毛電気鉄道への利用促進策としても期待できることから導入の検討を進めていきます。



議案の議決結果

第3回定例会に提出された議案の議決結果は次のとおりです。

○市長提出議案

※賛成・反対の双方があった案件は網掛けで表示しています。

議案	件名	議決結果
第94号	令和6年度前橋市一般会計決算認定について	可決（全員）
第95号	令和6年度前橋市国民健康保険特別会計決算認定について	可決（多数）
第96号	令和6年度前橋市後期高齢者医療特別会計決算認定について	可決（多数）
第97号	令和6年度前橋市競輪特別会計決算認定について	可決（多数）
第98号	令和6年度前橋市介護保険特別会計決算認定について	可決（多数）
第99号	令和6年度前橋市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計決算認定について	可決（全員）
第100号	令和6年度前橋市新エネルギー発電事業特別会計決算認定について	可決（全員）
第101号	令和6年度前橋市用地先行取得事業特別会計決算認定について	可決（全員）
第102号	令和6年度前橋市産業立地推進事業特別会計決算認定について	可決（多数）
第103号	令和6年度前橋市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について	可決及び認定（多数）
第104号	令和6年度前橋市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について	可決及び認定（多数）
第105号	令和6年度前橋市農業集落排水事業会計剰余金の処分及び決算認定について	可決及び認定（全員）
第106号	令和7年度前橋市一般会計補正予算	可決（全員）
第107号	令和7年度前橋市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決（全員）
第108号	令和7年度前橋市介護保険特別会計補正予算	可決（全員）
第109号	令和7年度前橋市産業立地推進事業特別会計補正予算	可決（全員）
第110号	令和7年度前橋市水道事業会計補正予算	可決（全員）
第111号	令和7年度前橋市下水道事業会計補正予算	可決（全員）
第112号	前橋市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の改正について	可決（全員）
第113号	前橋市水道事業給水条例の改正について	可決（全員）
第114号	前橋市公共下水道条例の改正について	可決（多数）
第115号	前橋市農業集落排水事業分担金条例の廃止について	可決（全員）
第116号	前橋市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の改正について	可決（全員）
第117号	前橋市奨学資金貸与条例の廃止について	可決（全員）
第118号	工事請負契約の締結について（橋梁長寿命化修繕工事）	可決（全員）
第119号	物品の購入について（トイレコンテナ）	可決（全員）
第120号	本市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について	可決（全員）
第121号	監査委員の選任について〈澤口 俊行 氏〉	同意（全員）
第122号	人権擁護委員の候補者の推薦について〈田子 智代 氏〉	同意（全員）
第123号	人権擁護委員の候補者の推薦について〈藤井 久代 氏〉	同意（全員）
第124号	人権擁護委員の候補者の推薦について〈宮下 雅夫 氏〉	同意（全員）
第125号	人権擁護委員の候補者の推薦について〈小暮 正子 氏〉	同意（全員）
第126号	人権擁護委員の候補者の推薦について〈山口 智子 氏〉	同意（全員）
第127号	人権擁護委員の候補者の推薦について〈湯澤 晃 氏〉	同意（全員）
第128号	人権擁護委員の候補者の推薦について〈長谷川 亮輔 氏〉	同意（全員）

賛否の公表

賛成・反対の双方があった議案について表示します。（○賛成、●反対）

議案番号	会派名 議員名	前橋高志会										前橋令明							共産党		公明党		市民クラブ	七	な	会	暁	ク											
		小 曾 根 英 明	藤 江 清 一	金 井 美 加	新 井 登	富 田 公 隆	窪 田 出	須 賀 博 史	林 倫 史	山 田 秀 明	小 川 真 太 郎	間 仁 田 諭	吉 田 博 昭	小 淵 一 明	堤 波 志 芽	横 山 勝 彦	林 幸 一	市 村 均 光	佐 藤 祥 平	木 部 秀 人	下 田 一 成	水 野 芳 宣	近 藤 好 枝	小 林 久 子	吉 田 直 弘	吉 原 大 輔	石 塚 武	高 橋 照 代	中 里 武	明 野 康 剛	角 田 修 一	三 森 和 也	大 澤 智 之	中 林 章	入 澤 蘭 子	宮 崎 裕 紀 子	岸 川 知 己	阿 久 澤 萌	
第95号、第96号、第97号 第98号、第102号、第103号 第104号、第114号		○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

* 議長は議決に加わらないため「／」で表示しています。

* 会派名：共産党（日本共産党前橋市議会議員団）、公明党（公明党前橋市議会議員団）、市民クラブ（まえばし市民クラブ）、七（七星）、な（なないろ）、会（無所属の会）、暁（暁鐘）、ク（無所属クラブ）

意見書

第三回定例会では、意見書案二件を可決し、国会などに提出しました。要旨は次のとおりです。

○上下水道事業に関する財政支援等を求める意見書

全国的に維持管理・改築更新を行う専門企業及び自治体の技術者が減少傾向であり負担増が懸念され、作業現場の安全確保と併せ技術の維持・継承、国民の安心・安全な日常生活を守るインフラ整備の体制構築が急務となっている。

上下水道事業では、利用者からの料金収入により上下水道施設に係る維持管理経費を賄うとともに、健全経営により収益を確保し、後年の施設整備のため財源として企業内に留保しているも、上下水道施設の老朽化に伴う整備や更新工事では、料金等の自己財源のほかに多額の国庫補助金を財源としているため、現行の補助金制度の継続はもちろん、現在の上下水道事業の厳しい状況を踏まえた補助金制度のさらなる拡充が必

要である。

地方自治体の状況把握と併せ老朽化対策に必要な財政支援、技術者の人材育成及び技術継承のための施策支援の速やかな実施を国に強く要請する。

○持続可能な水田農業の確立を求める意見書

二〇二五年四月一日に

「食料供給困難事態対策法」が施行され、米をはじめとする特定食料の安定供給に關して国の措置が明記されたが、有事に備え水田農業を支えるインフラの維持や設備投資への支援、新規就農者への支援などについては、国が責任を持つて取り組むべきである。国民の主

食である米の安定供給を維持するためには、さらなる農業の持続性と生産力の確保に重点を置いた政策展開が求められる。

我が国の農業と食の基盤を主として支えてきたのは、全国各地に広がる中小規模農家の存在であり、農家一人一人の努力が報われるような環境づくりが、国全体の食料安全保障にもつながる。

農業は農家だけのものではなく、全ての国民にとっての「命を支える基盤」であり、これからも我が国の農業を守り、未来へ引き継いでいくことが求められる。農業経営の実情に根差した農業政策への転換と支援について、次の施策を国に強く要望する。

①水田農業の継続に必要な所得補償並びに設備投資に対する直接支援制度の創設②気候変動に対応するための水管理や品種転換支援への補助拡充③水路・用排水施設など農業インフラの維持管理に対する国の恒常的・直接的支援④若手・新規就農者が水田農業に参加しやすいような支援体制の強化

第3回定例会傍聴者数

9月2日(火)	初 日	3人
9月9日(火)	総括質問	30人
9月10日(水)	総括質問	56人
9月26日(金)	最 終 日	71人

ご来場ありがとうございました。

本会議の傍聴について

次回定例会日程(予定)のお知らせ

11月27日(木)	本会議(初日)
12月4日(木)	本会議(総括質問)
12月5日(金)	
12月8日(月)	
12月16日(火)	本会議(最終日)

(日程は変更になる場合があります。)

会議の様子は、インターネット中継でもご覧いただけます。



←インターネット中継
<https://maebashi-gikai.gijiroku.com>

【本会議の傍聴】

- ・本会議の傍聴を希望される方は、本会議開催日に議会庁舎7階の傍聴受付で受け付けます。
- ・傍聴席は一般席、報道関係者席、親子席に分かれています。
- ・一般席及び報道関係者席の傍聴人の定員は75人(車椅子席の定員3人を含む)です。
- ・親子席の定員は7人です。

【手話通訳の申し込み方法】

- ・手話通訳を希望される場合は、傍聴希望日の5日前(土日祝日を除く)までに、FAXまたはメールで申込書をお送りください。(申込書はHPに掲載)

